□プケンエースGアクト。II

ニッペケンエースGアクトIIは、
NAD形アクリル樹脂塗料の特長である
やに止め性・防かび性・付着性の良さに加え、
施工中や施工後の臭気を大幅に低減した塗料です。

防火材料認定番号	品目名
NM-8585	塗料塗装/不燃材料
QM-9816	塗料塗装/準不燃材料
RM-9364	塗料塗装/難燃材料

ホルムアルデヒド 放 散 等 級 F☆☆☆☆

■特長

低臭溶剤を使用することにより、施工中や施工後の臭気を大幅に低減しました。 (※)臭いの感じ方には個人差があります。

やに止め性があり、旧塗膜に付着したタバコのやにがブリードしません。

防かび機能があるので、湿度が高いところの塗装に最適です。(※) 防かび効果は、かびの繁殖を抑制するものです。既に繁殖している場合は、下地処理として除去および殺菌処理をしてから塗装してください。

シーラー不要で付着力が良好です。
 (※) 新設時および素材の種類や下地によっては、シーラーが必要な場合があります。



※地域や色相により缶意匠が 異なる場合がありますので、 あらかじめご了承ください。

■用途

商店、事務所、工場、病院、学校などの内部・準外部。

■適用下地

モルタル、コンクリート、ブロック、木部、鉄部、硬質塩ビ、かき落しモルタル ③繊維壁、耐火被覆用ケイカル板、ロックウールなどの非常にぜい弱な素材には使用できません 旧塗膜(EP、SOP、AE、EP-G(GP))

■標準塗装仕様 ※旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

工程	塗 料 名	塗り回数	使用量(kg/㎡/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希 釈 剤	希釈率(%)	塗装方法	
素地調整	新 設 面: 1. エフロレッセンス、レイタンスなどの粉化物、よごれ、油分などを除去してください。							
上塗り	ニッペ ケンエースG アクト II	2	0.13~0.15 ^{注)} 0.14~0.16 ^{注)}	2時間以上	ニッペケンエースG アクトシンナー	0~5 5~10	はけ、ウールローラー エアレススプレー	

[※]上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

[●]使用量:被塗装面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の使用質量 ●塗付け量:被塗装面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の付着質量



塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

[※]カタログに掲載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されております。

特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いします。

注)「ケンエースGアクトII」の塗付け量は、0.10kg/m/回です。

ニッペ ケンエースGアクト。II

■他の塗料との比較

◎大変良好 ○良好 △やや不良 ×不良

		ケンエースG アクトII		アクリル エマルション
	耐久性	0	0	0
浍	付着力	0	O O~△	
膜	防かび性	0	\triangle	×
塗膜性能	やに、しみ止め	0	0	×
	耐汚染、汚染除去性	0	\triangle	×
	耐水、耐温水性	0	\triangle	\triangle
	旧塗膜への適応性	0	0	\triangle
作 業 性	ローラー・はけサバキ	0	0	0
	低温造膜性	0	\triangle	×
	乾燥の速さ	0	0	Δ

■性能 白および淡彩

試験項目	規 格	試験項目
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。	合格
塗装作業性	はけ塗りおよびローラーブラシ塗りに支障があってはならない。	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする。	合格
乾燥時間 (半硬化乾燥)	5時間以内とする。(23℃)	1
隠ぺい率%	90以上	93
耐水性	水に浸したとき異常がないものとする。	合格
耐アルカリ性	アルカリに浸したとき異常がないものとする。	合格
促進耐候性	白亜化の等級は1以下で、膨れ、はがれ及び割れがなく、 色の変化の程度が見本品に比べて大きくならないものとする。	合格
防かび性	試料または、試験片の接種した部分に 菌糸の発育が認められない。(JIS Z 2911)	合格

塗り重ね乾燥時間

・乾燥時間は目安です。使用量、涌風、湿度 および素地の状態によって異なります。

	5~10℃	23℃	30℃
指触乾燥	1時間	20分	10分
塗り重ね乾燥	4時間以上	2時間以上	1時間以上

▋商品体系

工程	商品名	系 統	容量	色相	つや	塗り面積/缶当たり/1工程	希釈剤
上塗り	ケンエースGアクトII	カチオン形低臭アクリル樹脂系 非水分散形塗料	16kg 4kg	各色	つや消し	100∼120㎡ 25∼30㎡	ニッペケンエースG アクトシンナー 選

※上記に記載されている1缶当たりの塗り面積は、1工程当たりの塗り面積です。また、あくまでも目安であり、素地の形状により増減しますので、あらかじめご了承願います。 注 希釈剤は、ニッペケンエースGアクトシンナーの他に塗料用シンナーAも使用できますがシンナー臭がでます。

■施工上の要点と注意事項(詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにてご確認ください。)

- ・ケンエースGアクト国の下塗り材として1液ファインシーラーを使用すると、割れが生じるおそれがあるため、使用しないでください。
 ・鉄部には直接塗装できません。あらかじめ、さび止め塗料を塗っておく必要があります。
 ・つや河ル系の製品では、つや河上剤が沈降している場合がありますので、かくはん機を用いて缶底の沈降物を十分にかくはんし、均一な状態でご使用ください。
 ・防かび効果は、繁殖を抑制するものです。既に繁殖している場合は、下地処理として除去および殺菌処理をしてから塗装して

- し、均一な状態でご使用ください。

 「防かび効果は、繁極を抑制するものです。既に繁殖している場合は、下地処理として除去および殺菌処理をしてから塗装してください。

 「筋がび効果は、繁極を抑制するものです。既に繁殖している場合は、下地処理として除去および殺菌処理をしてから塗装してください。

 「盗銭後、乾燥不十分な状態で降雨結露などがある場合や、低温、高温度、通風のない場合には、膨れ、はく離、割れ、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やさを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気分を飛ばすようにしてください。シミが発生した場合は転換を水拭もして除たしてください。それの一般のに入らないように注意してください。またの子間はありに入らないように注意してください。またの子間はあり、場とす。

 「消気系を押りため、室内での塗装は必ず換気をしてください。また者へのご配度をも動い致します。

 「所定のシンナーは以が着料率をよりをしてください。こまなのご配度をも動い致します。

 「所定のシンナーは以が着料率をよりましてください。

 「異なる色相を塗り重ねる場合(例: 1回目の上塗りを塗装してから、別な色相でラインや帯などを塗装する場合など)2回目の上塗りを塗装してから、別な色相でラインや帯などを塗装する場合など)2回目の上塗りを塗装してから、別な色相でラインや帯などを塗装する場合など)2回目の上塗りを塗装してから、別な色相でラインや帯などを変まする場合など)2回目の上塗りを塗装してから、別な色がありますのでごな意ください。

 「開発金膜のはく難値向所は、既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。下地処理が不十分な場合は、塗膜は父童を製のして側面側所は、既存塗膜の塗装仕様でパターンやを行ってください。大きのと見が対かました。日産機関によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、日塗膜の種類をで理能の上、塗装は手をしましたがありますので、最高の営業所などによりまり、カースの場のとしましたがありますので、最高の営業所などにご相談がたい。

 「満に下中では上がらりましたするとどを製の条件が重なるととで、達材の変形、塗装の膨れ、はく離が生じることがありますので、最高の営業所などにご相談がたい。

 「海化ビーールクロスのはがれ、めくれ、浮きなどは接着剤で貼ら付け、ローラーで圧酸したり、類似りロスで面合わせをするとあらがとが構修してください。またしまの料理がよりますので、クロスの会かと出めまりまりので、カースのとでが表りますので、クロスの会が生がありまかのまが出るしていたりまりででありますので、クロスの会が生がありますので、クロスの音が地に対してください。。

 「カースのといまのは、対すないまがないまがなどを使用した「高断熱型外壁」で、旧塗装するととの力が、水が低してください。またはこれが発してください。とまたはこれが発力では、または5%以下で、クロスの含は、サースのとは、対すとしていまがないますので、2014の含は、対すとしていまがないますのででは、2014によりでは、2014によりでは、2014には、2014

- ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面など外部の素地において巣穴や段差などがある場合は、樹脂入りセメント系下地調整材(ニッペ 1 材カチオンフィラー、ニッペフィラー200) などで処理してください。(合成樹脂エマルションバテの使用は避けてください。)

- 外部新設の押出成形セメント板、GRC板、フレキンフルボードなどは、下塗り材としてニッペ浸透性シーラー(新)、ニッペー液 浸透シーラー、ニッペファイン浸透シーラーをお使いください。 塗装場所の気温が5°C以下、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。 塗装時および塗装後に密閉にますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行ない、火気厳禁にしてください。 無難除た。内かあんが本生を表示ってください。

- 霊教時のない霊柱の成り扱い時は、殊えば、「カーコは、人人の販売にしていたさい。 井閣防山のためかず着生を行ってください。 シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不見合を起こすことがありますので行わないでください。やむを 得ず行づ場合は、シーリング材が完全に硬化した後に行うものとし、塗り重ね適合性を確認し、必要を処理を行ってください。ま た、ニッペブリードオフフライマーを下塗りすることで、汚染の低減が図れますが、シーリング材の種類、使用条件などによりはく

- た、ニッペブリードオフブライマーを下塗りすることで、汚染の体滅が図れますか、ンーリンノがい程域、定用未下なこいよい。 搬、収縮割れが起こることがあます。 笠木、天端など長時間大が滞留する個所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合がありますので、養生シートの設置方法 などに配慮し、独気を促してください。 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がり不良などが起こるため規定範囲 を超えて希知しないでください。 上塗りに冴えたイエロー、レッド、ブルー、グリーン 系色相を使用する場合は、共色を下塗りしてから塗装してください。 運料とは必ず専用の原色をお使いください。 濃彩色や冴えた原色の場合・塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類など接触する可能性のある部位には使用しな いてください。なお、状況により常時接触するような個所に使用する場合は、ファインシリコンフレン・プリア・モト塗りに塗 繊してください。なお、状況により常時接触するような個所に使用する場合は、ファインシリコンフレン・プリア・モト塗りに塗 繊してください。なお、状況により常時接触するような個所に使用する場合は、ファインシリコンフレン・プリア・モト塗りに塗 強してください。なお、状況により常時接触するような個所に使用する場合は、ファインシリコンフレン・プリア・モト塗りに塗 強してください。
- 装してください。 大型駐面塗装では補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、 5. トア組修方法達の条件を同一にしてください。
- ・大空蛭回塗袋では開き曲がか自立つこのかります。使用塗料の口がは必ずたれてもさ、柵砂の除は塗料口が、布水率、および補修力法等の条件を同一にしてください。
 ・はけ塗り仕上げたローラー仕上げが混在する場合、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なして塗装してください。
 ・ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相が異なって見えることが
- あります。
 途装方法により色相が多少変化する場合がありますので、ローラー塗りは出来る限り入り周まで入れてください。
 添れ、傷などにより補修塗りが必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法等の塗装条件を同一にしてください。
 可塑剤が多ぐ含まれる態とリル関称、塩ビラミネート、ブラスチック、ゴムバッキン、合成皮革、塩ビクロスなどへの直接塗装はお避けください。また。これらの部材に塗腰が直接触れることがないようご注意ください。
 平滑仕上げや鏡面仕上げの場合は、素材や素能の状態によって、吸込みや巣穴によるビンホール、凹凸などを防止するため、バケエ程や研磨工程が必要になる場合があります。
 使用前に内容物が均等になるようにかくはんし、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。

- ら冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。 ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

■安全衛生上の注意事項

安全衛生上の注意事項(ニッペケンエースGアクトII 白)

- 取り扱った後、手を洗ってください。 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けてください。

- 横倒禁止
- 直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください/取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。 粉じん、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を
- 受けてください。 ばく露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。

- ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
 ■詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
 ■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。



引火性液体及び蒸気 / 皮膚刺激 / 強い眼刺激/ 発がんの恐れ / 生殖能又は胎児への悪影響の恐れ 水生生物に有害 / 長期継続的影響により水生生物に有害

日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎011-370-3101 ☎022-232-6712 東北支店 関東支店 ☎03-5479-3614 北関東信越支店 ☎03-5479-3614 中部支店 **2**052-461-1960

近畿支店 ☎06-6455-9608 中国支店 ☎082-281-2180 四国支店 20877-56-2346 九州支店 **2**092-751-9861

- ●本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください
- ●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、
- 日本およびその他の国の登録商標または商標です。 ●©Copyright 2021 NIPPON PAINT Co.,LTD. All right reserved.
- ●日本ペイントホームページ https://www.nipponpaint.co.jp/ ●「ケンエースGアクト」登録第 4088364 号は、日本ペイント株式会社が権利者の登録商標です。

カタログNo. NP-7010 TY210405T